

Fellowes.

フェローズ ラミネーター

Cosmic (A3)



Cosmic (A4)



取扱説明書・保証書

フェローズ ジャパン株式会社
〒141-0031
東京都品川区西五反田4-32-1
東京日産西五反田ビル2号館7F
Phone. 03-5496-2401 (代)

fellowes.co.jp

目次

目次	p. 1
使用上の注意	p.2～3
はじめに	p.4
本機の特長	p.4
内容物の確認	p.4
各部の名称と働き	p.5
ラミネートの前に…	p.6
ラミネート作業上の注意	p.6
ご使用方法（ホットラミネート）	p.7～8
ご使用方法（コールドラミネート）	p.9～10
ラミネートフィルムについて	p.11
お手入れの方法	p.12
こんな時は…	p.13
製品仕様	p.14
保証書	p.15

本書の見かた

本書ではCosmicA4およびCosmicA3の取扱説明書です。
本書ではCosmicA3のイラストを使って操作説明をしています。
CosmicA4も同じ操作でお使いいただけます。

使用上の注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



警告



お子様だけの使用、幼児の手の届くところでの作業はしないでください。
※怪我、感電の恐れがあります。



マシン本体の上面及びラミネート直後のフィルムは、高温になっていますので十分に注意してください。
※高温のためやけどをする恐れがあります。



ネクタイ・ネックレス・髪などを引き込まれないようにしてください。
※怪我をする原因になる恐れがあります。



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬ怪我をする恐れがあります。



電源コードを高温の表面に接触させないで下さい。
※火災、感電の恐れがあります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

使用上の注意



注意



このマシンは用紙・印刷物・写真専用のラミネーターです。ラミネート以外の目的には使用しないでください。



絶対に可燃物（セロファンなど）、軟化しやすい物（塩ビ、ポリエチレンなど）など、ラミネーター専用のフィルム以外は入れないでください。
※火災の恐れがあります。



ラミネーター操作中はそばを離れないでください。



紙幣・クレジットカード・金属・ビニール製品・布・木片などは、絶対にラミネートしないでください。



本機の上にものを載せたり、腰掛けたり、乗ったりしないでください。
※怪我の原因となる恐れがあります。



このマシンは必ず平らなところに設置し、マシンの後ろ側からラミネートしたものを取り出せるスペースを取ってください。



マシンや電源コード、コンセントなどに水がかからないように十分に注意してください。
※火災、感電の恐れがあります。



冷暖房機のそば、水のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



通常の操作以外に本機を清掃や持ち運ぶ際には、必ずメインスイッチをオフにし、プラグを抜いてください。
※怪我の原因となる恐れがあります。



電源プラグを抜くときは必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。



電源コードを棚の上などから下げたままにしないで下さい。
※怪我の原因となる恐れがあります。



電源コードは伸ばして使ってください。束ねたまま使うと加熱の原因になります。



電源は必ずAC100V電源を使用してください。また、電源プラグは壁のコンセントに直接つなぎ、延長コード等のご使用にならないでください。タコ足配線はしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



このラミネーターは日本国内用として製造・販売しています。日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

はじめに

このたびはフェローズラミネーターCosmicA4/A3をお買い上げいただき、ありがとうございます。CosmicA4/A3は、オフィスやご家庭で印刷物や写真を簡単にラミネートすることができるラミネーターです。

ご使用になる前には、必ず取扱説明書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。また、本取扱説明書は必ず保管してください。

本機の特長

2段階温度設定

ホットラミネート、コールドラミネートに対応しており取扱いが簡単です。

ヒートガード™

2重断熱層構造で本体の天部に触れても熱くなく、ご使用時の不快感を大幅に低減しました。

*ラミネートした直後のフィルムは熱くなっていますので、充分ご注意ください。

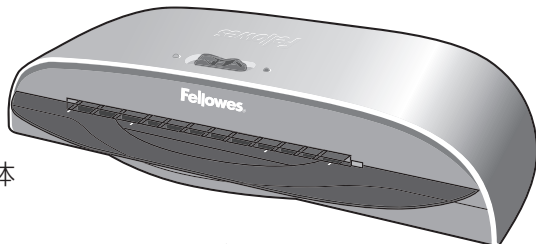
ユニークな特長

コードラップがついて、使用しない時はコードを巻き付けて収納できます。使用しないときは立てて収納が可能です。また、持ち運びしやすい取っ手付きです。

*必ず熱が冷めてから行なってください。

内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品があることをご確認ください。



■本体

■取扱説明書(本書)

■クリーニングシート

■スターターキット

各部の名称と働き

電源スイッチ

ホット/コールドラミネートの切り替え及び電源のON/OFFを行います。

ラミネートフィルム挿入口

ラミネートフィルムをここから挿入します。

ガイドトレイ

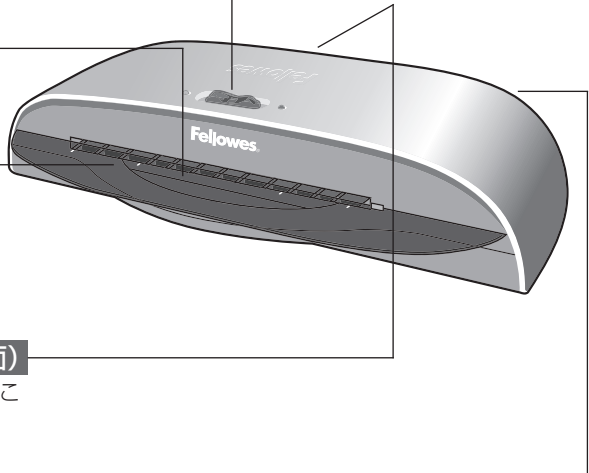
ラミネートフィルムを挿入するときのガイドです。使用しないときはたたくで挿入口のダストカバーになります。

ラミネート取り出し口(背面)

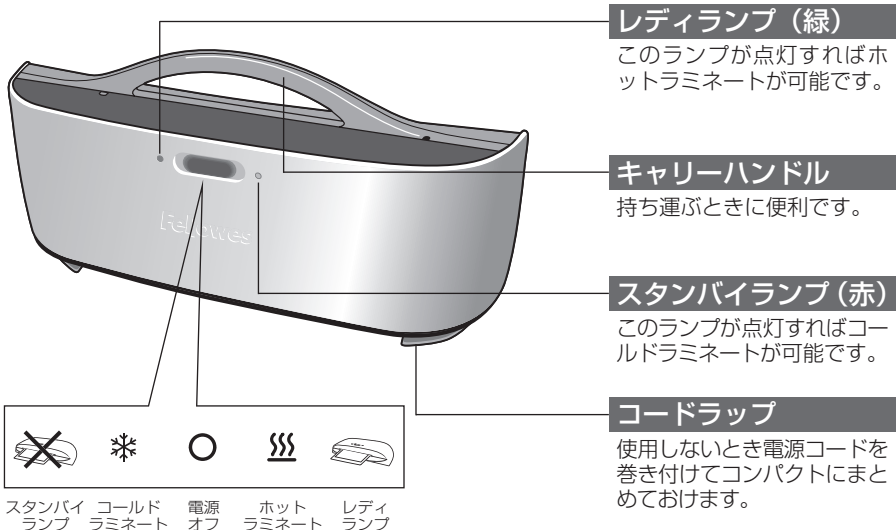
ラミネートされたフィルムがここから出てきます。

リリースレバー(背面)

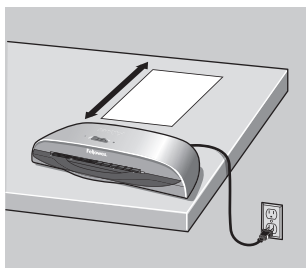
フィルムが詰まったとき、このレバーを操作して取り出すことができます。



■本機を立てた状態



ラミネートの前に…



このラミネーターは平らな安定した場所で、電源ソケットのプラグの着脱が容易にできる場所に設置してください。

ラミネーターの後部はラミネートされたものが容易に排出できるように十分なスペースをとって設置してください。

また、周辺には燃えやすいものを置かないでください。

ラミネート作業上の注意

ラミネーターは操作や使用法の誤りによりラミネートに失敗したり、フィルムを巻き込んで故障する場合があります。以下に書いてある注意事項をよくお読みの上、厳守してご使用ください。

ラミネートしてはいけないもの

● ホットラミネートしてはいけないもの

金属・ビニール製品・布・木片など、紙以外のもの
和紙・感熱紙・クレヨン画など熱により変色変質する紙
可燃物（セロハンなど）
軟化しやすいもの（塩ビ、ポリエチレン製品など）

● たった一枚しかないような大切なものをラミネートすることはお避けください。

万一失敗したり内部に詰まったりすると、元どおりに再生することができません。

● 資料や写真をはさまないフィルムだけのラミネートはしないでください。

● フィルムも含めて厚さ0.4mmより厚いものはラミネートできません。

無理にラミネートしようとするとうましの内部機構を傷め、ローラーやヒーターなどが破損する場合があります。厚紙をラミネートするときにはあらかじめ厚みを計測してください。

● 本機は厚さ100ミクロンのラミネートフィルム専用です。

100ミクロン以外の厚さのフィルムではきれいにラミネートできません。

☄ ご使用方法（ホットラミネート）

1

本機を水平な場所に設置し、ガイドトレイを手前に倒します。



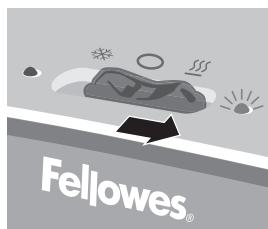
2

電源スイッチが○の位置にあることを確認し、コンセントに電源プラグを差し込みます。



3

電源スイッチを右（☄の位置）にスライドします。

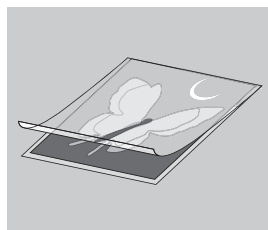


🔍 ポイント

- まずスタンバイランプ（赤）が点灯します。
- ウォームアップが完了しラミネート可能になると、レディランプ（緑）が点灯し、ブザーでお知らせします。

4

ラミネートするものをフィルムのシール部（接合部）の奥まできちんと入れて挟みます。



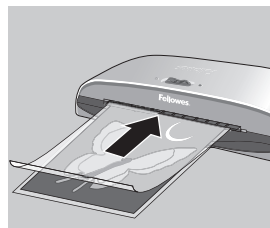
⚠ 注意

- 接合部に余白があると、巻き込みなどの原因になりますので、奥まできちんと入れてください。

SSS ご使用方法（ホットラミネート）

5

シールされた側から挿入口に平行に静かに差し込んでください。

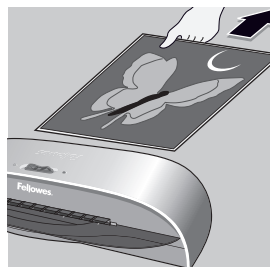


⚠ 注意

- ななめに入れるとフィルムがしわになったり、途中で詰まって故障の原因になります。
- フィルムのシール部（接合部）以外のところから挿入するとフィルムがめくられて内部で詰まったり、ローラーに巻きついて故障の原因になります。

6

ラミネートを終了したフィルムが後部取り出し口より完全に出てきたら、ラミネート完了です。



⚠ 注意

- 途中で後ろから引っ張ったりしないでください。
- 続けてラミネートするときは、必ず前にラミネートしたものを取り出した後、次のラミネートフィルムを入れてください。
- フィルムが熱くなっていますので、充分ご注意ください。

7

ラミネート作業が終了したら付属のクリーニングシートが同程度の厚さの紙を数回空通ししてローラーのクリーニングをします。（☞ 12ページ）



8

使用後は必ず電源スイッチをオフにしてください。

※ ご使用方法（コールドラミネート）

このラミネーターは通常のホットラミネートの他、熱を加えないコールドラミネートに使用することができます。コールドラミネートとは和紙、感熱紙、クレヨン画など熱を加えてラミネートすると変色したり、滲んだりするものにラミネート加工をするためのものです。

⚠ 注意

- 必ずコールドラミネート専用のフィルムをお使いください。
- ホット／コールド、両方のラミネート作業を行なう場合は、先にコールドラミネートを行ない、その後でホットラミネートを行なってください。
- ホットラミネートの後、コールドラミネートを行なう場合は電源スイッチを切った後、最低30分以上おいて、ラミネーターの熱を完全に冷ましてからにしてください。

1

本機を水平な場所に設置し、ガイドトレイを手前に倒します。



2

電源スイッチが○の位置にあることを確認し、コンセントに電源プラグを差し込みます。



3

電源スイッチを左（※の位置）にスライドします。



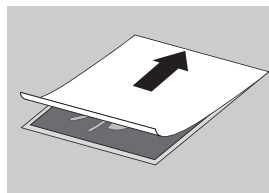
🔍 ポイント

- スタンバイランプ（赤）が点灯します。

※ ご使用方法（コールドラミネート）

4

コールドラミネート専用のフィルムに原稿を挟みます。

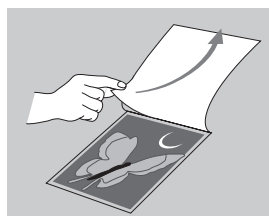


⚠ 注意

- 必ずコールドラミネート専用のフィルムをお使いください。

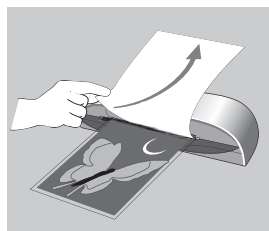
5

フィルムのシール部側から合紙をそとはがしながら挿入口に差し込みます。



6

合紙はラミネート作業中に手で支えていると自然にはがれていきます。



7

後ろのフィルム排出口からコールドラミネートされたものが完全に出てきたら、ラミネート完了です。

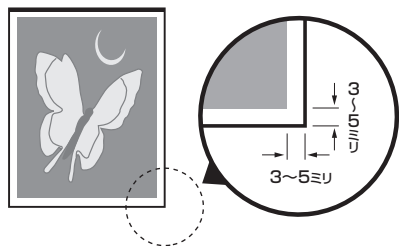


8

使用後は必ず電源スイッチをオフにしてください。

ラミネートフィルムについて

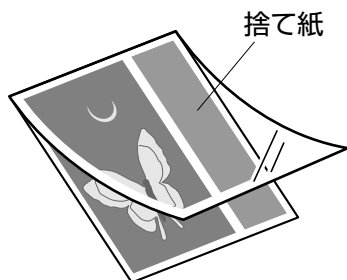
なるべくフェローズのラミネートフィルムをお使いください。フィルムの特徴が合わないフィルムにしわができた、仕上がりが良くない場合があります。



ラミネートするものより周囲が3~5mmほど大きなフィルムを使用してください。

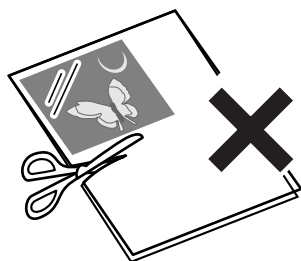
この幅が小さいと周囲がうまく接着されず、その部分からはがれる原因になります。

また、大きすぎると巻き込みの原因になります。



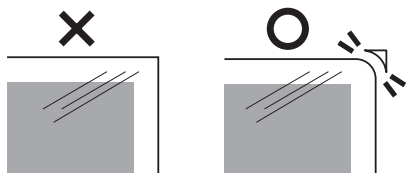
最適なフィルムがない場合は、大きめのフィルムを使用して、空白部分に捨て紙を入れてラミネートしてください。

ラミネートした後、ラミネートしたもののサイズに合わせてカットしてください。



ラミネートをする前にフィルムをカットしたり、変形させたり継ぎ足したりしてお使いにならないでください。

内部のローラーに巻き付いたり内部で詰まって故障の原因になります。



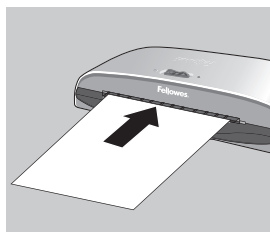
ラミネートした後にフィルムをカットされた場合は、コーナーを丸めてください。

とがった角で怪我の原因になることがあります。

お手入れの方法

ローラーのお手入れ

ラミネーターは1枚ラミネートするごとに、熱により溶けたフィルムの接着剤が内部のローラーに少量づつ付着して汚れてきます。毎回ラミネート作業終了後、電源を切る前に、ローラーのクリーニングをしてください。



付属のクリーニングシートか同程度の厚さの紙を数回空通ししてください。ローラーの汚れが紙に吸着されてクリーニングされます。

ラミネート作業を開始する前にも、このクリーニングを行うと、より効果的です。

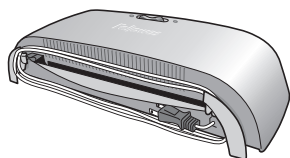
本体のお手入れ

柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤を少量布につけて拭いてください。本体掃除の時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- シンナー、ベンジン、クレンザーなどは変形や傷の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

使用しないときは



背面のコードラップに電源コードを巻き付けて、コンパクトにまとめておくことができます。

立てて置いておくこともできます。

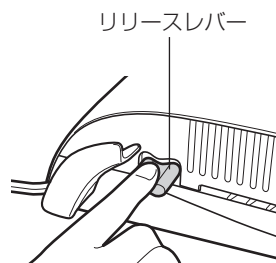


⚠ 注意

- 必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、十分に熱が冷めてから行なってください。

フィルムが詰まったとき

通常のタイミングでフィルムが排出されないなど、詰まったと思われる場合は、ただちに電源を切り、背面のリリースレバーを押し下げてください。リリースレバーを押し下げることによって、中のローラーがニュートラルの状態になり、万一詰まらせてしまったフィルムなどが取り除きやすくなります。



上記で取り除けない場合は弊社までご連絡ください。

現象	原因	対処法
電源が入らない 動かない	電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。
	スタンバイランプがついていますか？	電源スイッチを☾または※に入れて、スタンバイランプを点灯させてください。
レディランプが 点灯しない	スタンバイランプがついていますか？	電源スイッチを☾に入れてスタンバイランプを点灯させてお待ちください。（約5～6分）
	クーラーの冷気が直接当たっていませんか？	クーラーの冷気から離してご使用ください。
仕上がったフィルムがカールする	100ミクロンより薄いフィルムを使用していませんか？ （☎6ページ）	厚さ100ミクロンのフィルムを使用してラミネートしてください。
ラミネートフィルムの表面が汚れる	ローラーが汚れています。	付属のクリーニングシートか同程度の厚さの紙を使ってクリーニングしてください。 （☎12ページ）
ラミネートフィルムがはがれる	ラミネートする紙が厚すぎます。 （☎6ページ）	フィルムも含めて厚さ0.4mmより厚いものはラミネートできません。
	紙以外の材質のものをラミネートしていませんか？	本機は紙専用のラミネーターです。プラスチック・金属・ビニール・布等はラミネートできません。
	特殊な紙をラミネートしていませんか？	紙にコーティング処理または油分が含まれている特殊紙は加工できません。
ラミネートフィルムが取り出し口から出てこない	フィルムがラミネーターの中に詰まっています。	ただちに、電源スイッチを切り、リリースレバーを操作して取り出ししてください。

製品仕様

品名	CosmicA4	CosmicA3
品番	5700001	5703101
外寸法	H95×W420×D200mm	H95×W526×D200mm
質量	2.5kg	3.25kg
コードの長さ	167cm	167cm
電源	AC100V 50/60Hz	AC100V 50/60Hz
消費電力	ホットラミネート：500W コールドラミネート：4W	ホットラミネート：500W コールドラミネート：4W
電流	5A	5A
ウォームアップ時間	約6分	約6分
ラミネート方式	ホットラミネート/ コールドラミネート	ホットラミネート/ コールドラミネート
加熱方式	外部加熱方式	外部加熱方式
ローラー本数	2本	2本
投入幅	229mm	330mm
最大ラミネート厚	0.4mm	0.4mm
適用フィルム厚	100ミクロン専用	100ミクロン専用
ラミネート速度	50Hz：290mm/分 60Hz：350mm/分	50Hz：290mm/分 60Hz：350mm/分
保証期間	1年間	1年間

お問い合わせは
フェローズ ジャパン株式会社
TEL. 03-5496-2401